

沖縄県管理河川の減災に係る 取組事例紹介

沖縄気象台

(1) 住民が自ら避難行動を起こすための水防災意識醸成のための取組

ア 水防災意識の醸成、防災知識の向上

(ア) あらゆる媒体を活用した地域住民の水防災意識啓発のための広報の充実

沖縄气象台
気象庁 Okinawa Regional Headquarters, JMA

【あらゆる媒体を活用した取組】

- ① 啓発学習事業 防災講座【公益財団法人おきなわ女性財団と連携】
※地質学的見地から沖縄に起こり得る災害等を学び、防災意識をより高めることを目的に開催。
沖縄气象台より「気象情報はこう見る！」と題して、録画動画を提供。
(令和4年10月20日～令和5年1月20日までYouTubeによる動画配信)



①「啓発学習事業 防災講座」

- ② 「沖縄防災ゼミナール」を毎月発行【沖縄県と共同発行】
※県内市町村の防災担当者を対象に、沖縄県と協力して防災に関する解説資料「沖縄防災ゼミナール」を提供。
また、市町村の広報誌等への紙面掲載の一助となるよう、2か月先を見越した内容の防災一口メモも提供している。



②「沖縄防災ゼミナール」

➢ 沖縄県防災危機管理課より県内市町村の防災担当者へ送付
(2014年(平成26年)より毎月発行)

- ③ 沖縄防災カレンダー【沖縄气象台】
※住民に対する防災力向上を推進するため、防災に関する様々な知識を掲載。
(普段目にするところに掛け、日ごろから災害への備えを！)



③「沖縄防災カレンダー」

(1) 住民が自ら避難行動を起こすための水防災意識醸成のための取組

ア 水防災意識の醸成、防災知識の向上

(ア) あらゆる媒体を活用した地域住民の水防災意識啓発のための広報の充実

【あらゆる媒体を活用した取組】

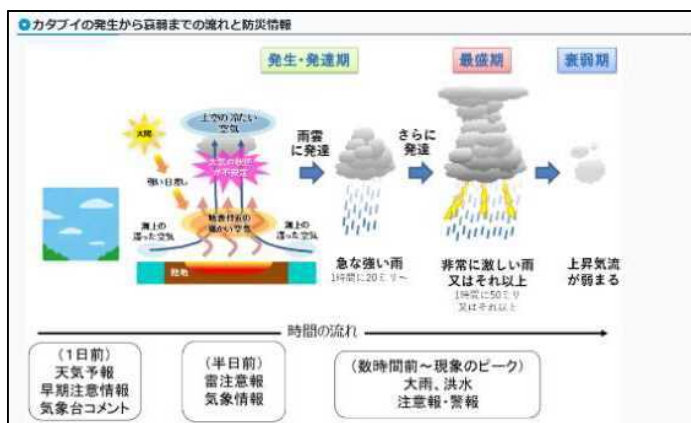
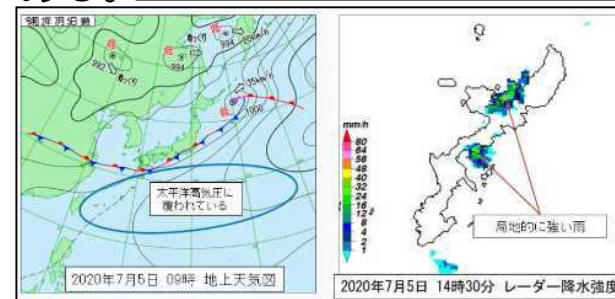
片降り(カタバイ)の解説は、「沖縄気象台HP」→知識・解説から確認できる。

④ 片降り(カタバイ)の解説【沖縄気象台】

※沖縄本島では、夏季、太平洋高気圧に覆われ、風が弱く晴れると、午後を中心に局地的に積乱雲が発生し大雨となる「不安定性降水」(方言:カタバイ)という現象が発生することがある。この現象による積乱雲は、短時間に急に発達し、年に数回は非常に激しい雨が降り大雨警報を発表することがある。

また、過去には河川で鉄砲水による痛ましい事故も発生している。

このため、沖縄気象台では水防災意識向上のためカタバイの解説や留意点等について、沖縄気象台のホームページに掲載し、解説している。



(1) 住民が自ら避難行動を起こすための水防災意識醸成のための取組

イ 防災教育の取組

(ア) 出前講座等を活用した講習会の取り組みの拡大

沖縄気象台

気象庁 Okinawa Regional Headquarters, JMA

【教育機関の開催する講習会等への出前講座】

- ① 学校安全指導者養成講習会(動画配信)【沖縄県教育委員会と連携】
※学校と地域防災に関する課題等に対応するため、学校の教職員を対象に講習会を実施し、学校安全指導者の育成に資することを目的としている。
⇒新型コロナウイルス感染拡大のため、3地区(本島地区・宮古地区・八重山地区)に「台風、大雨、雷等への対応」と題し、講話の動画を提供。
- ② 琉球大学教育学部理科教育法「特別講義」【琉球大学と連携】
※沖縄気象台より講師を派遣し、理科教諭を目指す学生を対象に「防災・減災教育」と題し、特別講義を実施。
(リスクコミュニケーションの取組)
- ③ 県立高等学校中堅教諭等資質向上研修【県立総合教育センターと連携】
※中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等として必要とされる資質向上を図る目的に実施されている。
沖縄気象台より講師を派遣し、「学校・家庭・地域が連携した減災社会の構築に向けて」と題して、講話を実施。



①令和4年8月1日～17日まで動画配信



②令和4年7月28日(琉球大学にて)



③令和4年7月29日(沖縄県総合研修センター)

(1) 住民が自ら避難行動を起こすための水防災意識醸成のための取組

イ 防災教育の取組

(イ) 災害に対し備える防災知識等情報の充実

【防災教育の取組(防災知識等の充実)】

① 防災教育支援ポータルサイト【沖縄気象台】

※学校現場で行う防災教育の一助となるよう、児童が健康で安全な生活を送れるよう、様々な情報を提供し、各分野における学校安全計画に有用なサイトやパンフレット、リーフレット、ビデオ等を沖縄気象台ホームページで紹介。

(メールマガジンや理科・社会などの授業で使える学習教材、全国の防災に関する取組等を紹介)

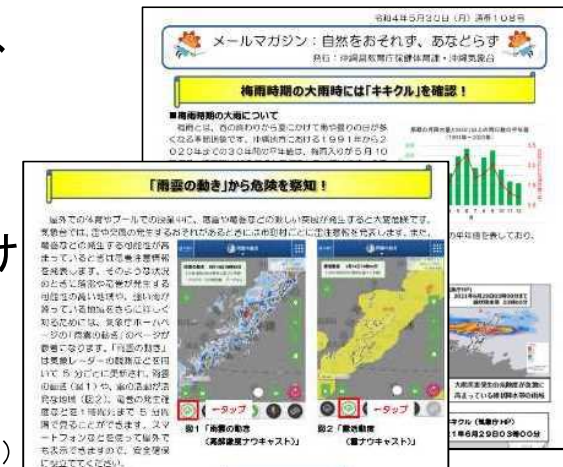


①防災教育支援ポータルサイト(沖縄気象台HP)

② メールマガジンを毎月発行【沖縄県教育庁と共同発行】

※沖縄県教育庁保健体育課と共同で作成し、県内の教員向けに毎月発行している。授業で使える学校教材や他校での取組紹介、気象情報の説明や豆知識の情報などを掲載。

➢ 沖縄県教育庁保健体育課より県内各小・中学校、県立学校に送付 (2013年(平成25年)より毎月発行)



②「メールマガジン」



③令和4年7月6日(那覇市ほしぞら公民館)

③ 那覇市立学校長連絡協議会【那覇市教育委員会と連携】

※台風や大雨、地震津波から身を守る知識や意識を高め、今後の防災組織の向上につなげることを目的に開催している。沖縄気象台から講師を派遣し、「沖縄における自然災害と防災教育の重要性」と題して講話を実施。(要配慮者対策の取組)

(1) 住民が自ら避難行動を起こすための水防災意識醸成のための取組

イ 防災教育の取組

(カ) 防災を担う人材確保のため自主防災組織研修等への参加

【自主防災会、自主防災組織研修等への参加】

① 西原町美咲地区自主防災会

※自主防災会の組織力強化及び防災意識の向上を目的とした防災講演会を開催。沖縄気象台より講師を派遣し、「過去の災害から防災を考える」と題して講話を実施。



①令和4年6月14日(西原町美咲地区自主防災会)

② 北谷町砂辺地区防災学習会

※防災に関する知識の普及・啓発を行い、自主防災組織の結成を目的に開催された防災学習会へ沖縄気象台より講師を派遣し、「災害に備える」と題して講話を実施。



②令和4年7月20日(北谷町砂辺地区)

③ 防災啓発研修(自主防災組織研修)【沖縄県と連携】

※自主防災組織の防災に関する知識等の習得と、地域の防災意識向上や自主防災活動の活性化を目的に県内市町村の自主防災会及び自治体担当者等向けに開催されている。沖縄気象台より講師を派遣し、「沖縄の自然災害について」と題して講話を実施。



②令和4年10月20日(沖縄県自治研修所)